

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
保育内容・言葉Ⅱ	演習	1	田中 麻紀子
【授業のテーマ及び到達目標】 保育内容・言葉Ⅰでの学びを生かし、さらに「言葉」への理解を深めていく。様々な実践を経験し、保育現場で活かせる「言葉」を身につける。			
【授業の概要】 「保育内容・言葉Ⅰ」で学んだ内容をさらに自分のものとして深めていく。全員がストーリーテリングの実践を行う。また、クラスだよりや連絡帳の作成等、保育の現場においてすぐ役立てるよう、演習を中心に進める。			
【全体の授業計画・内容】			
1. オリエンテーション・「保育内容・言葉Ⅰ」の振り返り			
2. 幼稚園教育要領・保育所保育指針における領域「言葉」			
3. 言葉でのかわりに配慮を必要とする子どもへの支援			
4. ごっこ遊びと劇遊び			
5. 伝承遊びと遊びうた			
6. ストーリーテリング(教材研究)			
7. ストーリーテリング(実践・第1グループ)			
8. ストーリーテリング(実践・第2グループ)			
9. ストーリーテリング(実践・第3グループ)			
10. 文字を遊びに取り入れる			
11. 連絡帳の作成(ねらい・留意点・作成)			
12. クラスだよりの作成(ねらいと留意点)			
13. クラスだよりの作成			
14. クラスだより発表			
15. まとめ・ふりかえり			
【準備学習の内容】			
予習のあり方:日常生活の中で、乳幼児の言動に興味・関心を持って観察する。			
学習のあり方:積極的に実践に参加し、必要なことは自ら書き留める等する。			
復習のあり方:授業で学んだことを、自分のもののできるよう繰り返し行う。			
【成績評価】			
提出物(20%)、実践発表(50%)、授業態度(30%)により総合的に評価する。			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
ストーリーテリングなどの実践に対し、コメントをする。			
【テキスト】			
特に使用せず、授業内に資料を配布する。			
【参考文献】			
「幼稚園教育要領解説書」文部科学省、「保育所保育指針解説書」厚生労働省			